北海道高等学校定時制・通信制パワーアップ事業推進計画書　［令和６年度（2024年度）］

学校名	北海道苫小牧工業高等学校　（（定）・通）	校長名	小　山　彰　博
所在地	苫小牧市字高丘６番地22		

（令和６年（2024年）５月１日現在）

学　　年		１年	２年	３年	４年	合　計	教　員　数（校長・教頭を除く）	
生徒数	男	19	5	4	10	38		
	女	4	3	2	1	10	教　諭	12
	計	23	8	6	11	48	養護教諭	1
学　級　数		1	1	1	1	4	合　計	13

協力校	北海道　　高等学校　（全・定・通）	校長名	
協力校	北海道　　高等学校　（全・定・通）	校長名	

実践研究の概要	〔実践研究課題〕	〔実践研究の概要〕
	・特別な教育的支援を必要とする生徒への指導の充実 ・特別な教育的支援を必要とする生徒への支援体制の構築 ・その他、特別な教育的支援を必要とする生徒への指導の充実に資する取組	・とまこまい若者サポートステーションと連携した教育活動の工夫・改善に取り組む。 ・その他、外部機関と連携した教育活動の工夫・改善に取り組む。 ・コミュニケーション能力の向上に向けた指導の工夫と改善に取り組む。

実践研究計画	月	実　践　研　究　内　容
	4	・SST（ソーシャルスキルトレーニング）開始（１学年・２学年）
		・とまこまい若者サポートステーションと連携した面談指導開始
	7	・今年度の実践研究計画の立案　昨年度までの成果の確認と今年度の課題の整理
	8	・校内研修の実施（特別な配慮が必要な生徒に対する対応について）
		・中学校訪問の実施、学校視察の実施
	9	・４～９月までの成果を確認及び、10月以降の活動の工夫・改善の検討
	1	・今年度の成果の確認
		・実践研究報告書の作成開始
	2	・実践研究報告書提出

実践研究の成果及び評価	
	〔期待される成果〕 ・本事業の実施により、外部機関との連携強化を図り、本校の行っている系統的なキャリア教育の取組を外部に周知する機会を増やす。また、SST（ソーシャルスキルトレーニング）の実施により生徒のコミュニケーション力の向上を図り、生徒の学習意欲及び就業意欲の向上も図る。 ・教員の特別支援に関わる知識や技術を深めるため、道立特別支援教育センターより講師を招き、対面による実践的なワークを主とした校内研修を行う。また、各養護学校への学校視察を実施し、視察後に養護学校での取組事例について校内で共有するとともに、自校で取り組めることについての検証等を行い、生徒のコミュニケーション力の向上を目指した指導体制の充実を図る。
	〔評価方法〕 ・学校評価アンケート（生徒・保護者・教職員・学校関係者）の結果により、生徒の主体的に学習に取り組む態度及び就業意欲等の数値の上昇状況について検証する。 ・北海道高等学校定時制・通信制パワーアップ研究協議会及びパワーアップ研究部会等において研究成果（実践研究報告書）の検証を行う。